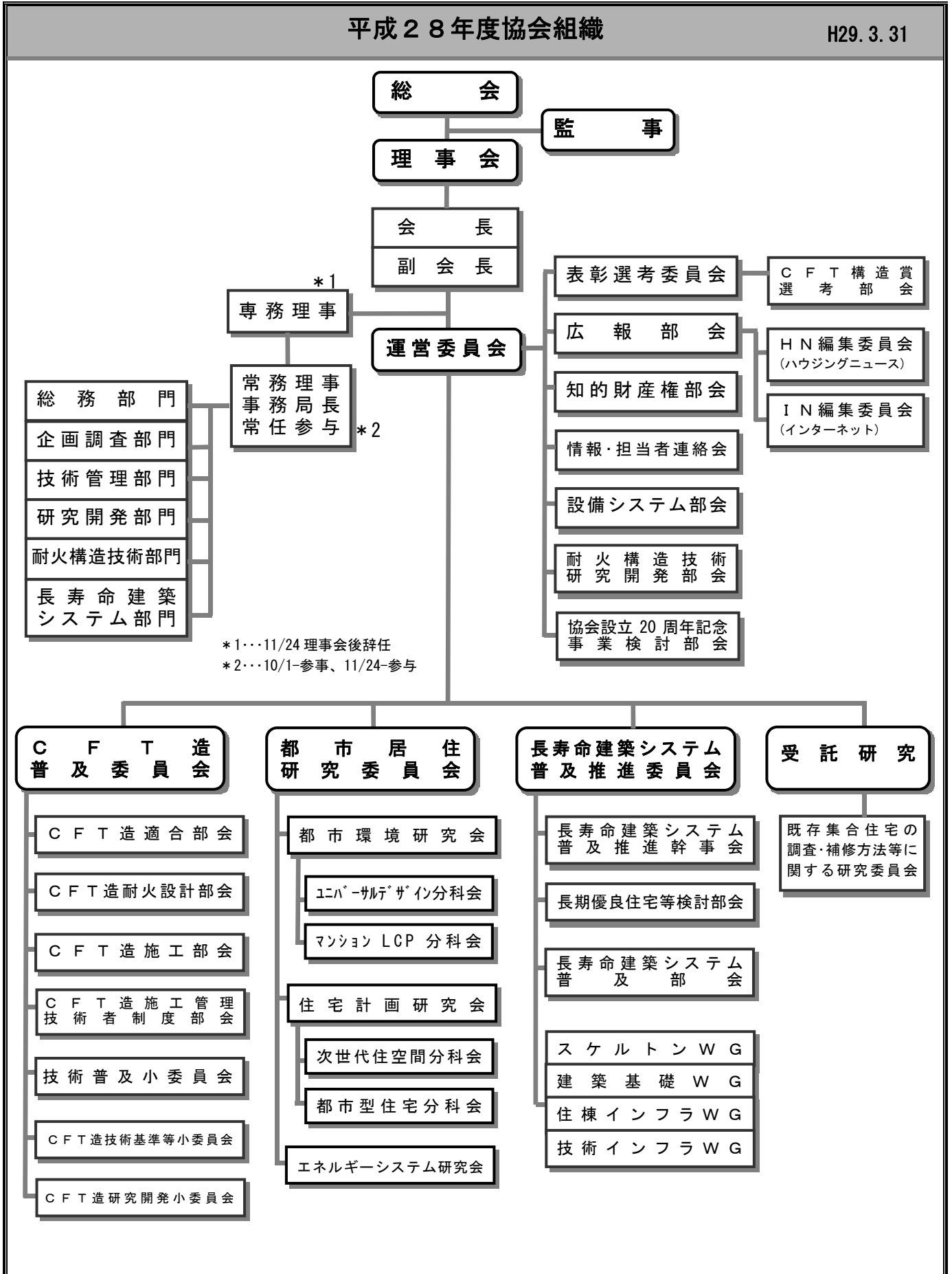


平成28年度事業報告

平成28年度協会組織

H29. 3. 31



# 総会・理事会

構成

総会：正会員 71 社、理事会：理事 24 名、監事 2 名

年度事業報告

## 1. 第 1 回理事会：平成 28 年 5 月 25 日(水) 開催

### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告の件
- 第 2 号議案 平成 27 年度決算報告の件
- 第 3 号議案 平成 28 年度事業計画の件
- 第 4 号議案 平成 28 年度収支予算の件
- 第 5 号議案 平成 28 年度表彰者選考承認の件
- 第 6 号議案 役員改選に伴う新役員候補推薦の件
- 第 7 号議案 平成 28 年度通常総会開催の件
- 第 8 号議案 定款変更の件
- 第 9 号議案 常勤理事の報酬の件
- 第 10 号議案 個人情報保護指針の改正  
(個人情報及び特定個人情報の保護方針)の件
- 第 11 号議案 事務局長就任承認の件

### (2) 報告事項

- 第 12 号議案 職務執行状況報告の件
- 第 13 号議案 会員退会及び現況報告の件

## 2. 通常総会：平成 28 年 6 月 24 日(金) 開催

### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 議事録署名人選任の件
- 第 2 号議案 平成 27 年度事業報告承認の件
- 第 3 号議案 平成 27 年度決算報告承認の件
- 第 4 号議案 平成 28 年度事業計画承認の件
- 第 5 号議案 平成 28 年度収支予算承認の件
- 第 6 号議案 定款変更承認の件
- 第 7 号議案 常勤理事の報酬の件

## 3. 第 1 回臨時理事会：平成 28 年 6 月 24 日(金) 開催

通常総会終了後、新体制の理事会にて開催

### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 会長、副会長等選定の件
- 第 2 号議案 役員報酬規程変更承認の件
- 第 3 号議案 常勤理事の年俸の件

## 4. 第 2 回理事会：平成 28 年 11 月 24 日(木) 開催

### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 平成 28 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- 第 2 号議案 平成 28 年度上半期決算報告及び下半期収支予算の件
- 第 3 号議案 参与推薦の件
- 第 4 号議案 参与報酬等の件
- 第 5 号議案 会員入会承認の件

### (2) 報告事項

- 第 6 号議案 職務執行状況報告の件
- 第 7 号議案 個人会員退会及び現況報告の件

## 5. 第2回臨時理事会：平成29年3月30日（木）開催

一般社団法人法第96条及び当協会定款第39条の規定に基づき、理事会の決議の省略の形で実施

(1) 提案者：代表理事・会長 松井達彦

(2) 提案事項

第1号議案 平成29年度主要行事予定案承認の件

第2号議案 平成29年度暫定事業計画案(4-5月)承認の件

第3号議案 平成29年度暫定収支予算案(4-5月)承認の件

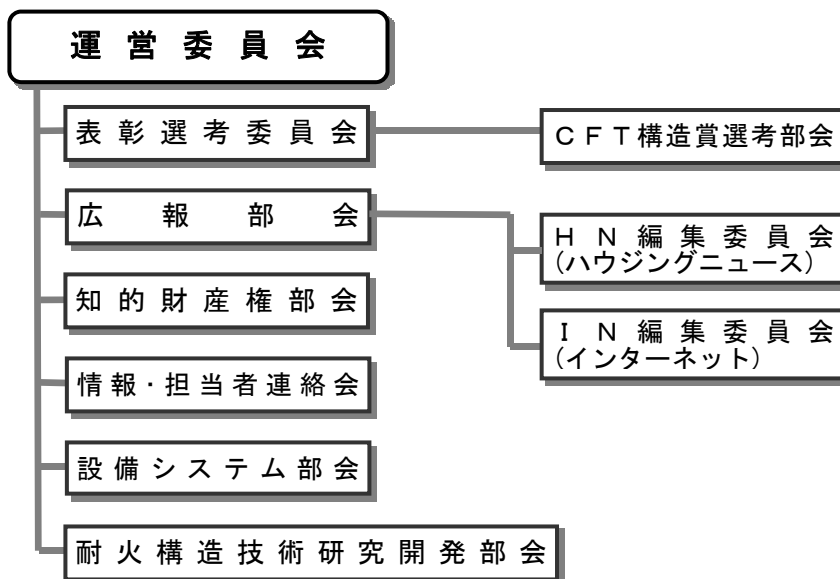
第4号議案 会員入会承認及び現況報告の件

第5号議案 決議があったものとみなされる日を決定する件

決議があったものとみなされる日を平成29年3月30日とする

# 運営委員会及び関連部会等

組 織



**運営委員会** (6月まで=山本委員長:鹿島、7月より是永委員長:大成建設)

構 成

会長・副会長・理事会社:11社11名  
オブザーバー:国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構

年度事業計画

1. 理事会上程提案事項及びその他共通事項の審議・立案
2. 各種委員会等の検討・審議結果並びに総務・人事・財務状況について把握・検討・承認

委員会開催

月例開催:4/6,5/11,6/8,7/6,8/3,9/7,10/5,11/9,12/7,1/11,2/8,3/8

年度事業報告

- 1. 第1回運営委員会:平成28年4月6日(水)開催**
  - (1) 事務局新体制について
  - (2) 前回議事録の確認
  - (3) 平成27年度第2回臨時理事会開催報告
  - (4) 広報部会関連(3月度)活動報告
  - (5) 耐火構造技術研究開発部会(3月度)活動報告
  - (6) 協会設立20周年記念事業検討部会
  - (7) CFT造普及委員会関連(3月度)活動報告
  - (8) 都市居住研究委員会関連(3月度)活動報告
  - (9) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(3月度)活動報告
  - (10) 受託研究関連活動報告
  - (11) フリージアハウス(株)関連新聞記事への対応について
  - (12) 定款の変更について
  - (13) 個人情報保護及び特定個人情報保護方針(案)について
  - (14) オブザーバーからのご意見等
- 2. 第2回運営委員会:平成28年5月11日(水)開催**
  - (1) 前回議事録の確認
  - (2) 平成28年度表彰候補(CFT構造賞、功労賞)の件
  - (3) 運営関係平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
  - (4) 広報部会関連(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
  - (5) 設備システム部会関連(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件

- (6) 耐火構造技術研究開発部会(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
- (7) 協会設立20周年記念事業検討部会(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
- (8) 平成27年度決算報告及び平成28年度収支予算案の件
- (9) 職務執行状況報告の件
- (10) 平成28年度第1回理事会、通常総会、協会設立20周年記念式典及び懇親パーティー開催の件
- (11) 会員退会及び現況報告の件
- (12) CFT造普及委員会関連(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
- (13) 都市居住研究委員会関連(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
- (14) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
- (15) 受託研究関連(4月度)活動報告、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案の件
- (16) 定款の変更について
- (17) 個人情報保護指針及び個人情報保護規程の改正並びにマイナンバー法施行に伴う特定個人情報保護規程制定について
- (18) 役員報酬規程の変更について
- (19) 事務局長就任承認の件
- (20) オブザーバーからのご意見等

### **3. 第3回運営委員会：平成28年6月8日(水) 開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成28年度第1回理事会開催報告
- (3) 広報部会関連(5月度)活動報告
- (4) 耐火構造技術研究開発部会(5月度)活動報告
- (5) 協会設立20周年記念事業検討部会(5月度)活動報告
- (6) 平成28年度通常総会、臨時理事会、20周年記念パーティー開催の件
- (7) CFT造普及委員会関連(5月度)活動報告
- (8) 都市居住研究委員会関連(5月度)活動報告
- (9) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(5月度)活動報告
- (10) 受託研究関連(5月度)活動報告
- (11) 新協会ビジョンの今後のフォロー
- (12) 特定個人情報保護取扱規程(案)
- (13) オブザーバーからのご意見等

### **4. 第4回運営委員会：平成28年7月6日(水) 開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成28年度通常総会等開催報告
- (3) 広報部会関連(6月度)活動報告
- (4) 耐火構造技術研究開発部会(6月度)活動報告
- (5) CFT造普及委員会関連(6月度)活動報告
- (6) 都市居住研究委員会関連(6月度)活動報告
- (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(6月度)活動報告
- (8) 事務局業務分担(平成28年7月)
- (9) 個人情報取扱規程(案)
- (10) オブザーバーからのご意見等

**5. 第5回運営委員会：平成28年8月3日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 広報部会関連(7月度)活動報告
- (3) 耐火構造技術研究開発部会(7月度)活動報告
- (4) CFT造普及委員会関連(7月度)活動報告
- (5) 都市居住研究委員会関連(7月度)活動報告
- (6) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(7月度)活動報告
- (7) 受託研究関連(7月度)活動報告
- (8) 個人情報取扱規程(案)について報告
- (9) オブザーバーからのご意見等

**6. 第6回運営委員会：平成28年9月7日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 広報部会関連(8月度)活動報告
- (3) 耐火構造技術研究開発部会(8月度)活動報告
- (4) CFT造普及委員会関連(8月度)活動報告
- (5) 都市居住研究委員会関連(8月度)活動報告
- (6) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(8月度)活動報告
- (7) 新・都市ハウジングプロジェクト関連資料
- (8) 常任参事採用の件
- (9) オブザーバーからのご意見等

**7. 第7回運営委員会：平成28年10月5日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 運営委員交代の件
- (3) 広報部会関連(9月度)活動報告
- (4) 耐火構造技術研究開発部会(9月度)活動報告
- (5) CFT造普及委員会関連(9月度)活動報告
- (6) 都市居住研究委員会関連(9月度)活動報告
- (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(9月度)活動報告
- (8) 長寿命建築システム普及推進協議会・研究報告会開催について
- (9) 受託研究関連(9月度)活動報告
- (10) オブザーバーからのご意見等

**8. 第8回運営委員会：平成28年11月9日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 運営関連 平成28年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (3) 広報部会関連(10月度)活動報告、同平成28年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (4) 設備システム部会関連(10月度)活動報告、同平成28年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (5) 耐火構造技術研究開発部会関連(10月度)活動報告、同平成28年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (6) 協会設立20周年記念事業検討部会関連平成28年度上半期事業報告の件
- (7) 平成28年度上半期決算報告及び下半期収支予算案の件
- (8) 参与推薦の件
- (9) 参与報酬等の件
- (10) 職務執行状況報告の件
- (11) 会員入会承認の件
- (12) 個人会員退会及び現況報告の件
- (13) 平成28年度第2回理事会開催の件
- (14) CFT造普及委員会関連(10月度)活動報告、同平成28年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件

- (15) 都市居住研究委員会関連(10 月度)活動報告、同平成 28 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (16) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(10 月度)活動報告同平成 28 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (17) 受託研究関連平成 28 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- (18) 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律の運用について
- (19) 委員会合同交流会の開催について
- (20) オブザーバーからのご意見等

#### **9. 第 9 回運営委員会：平成 28 年 12 月 7 日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成 28 年度第 2 回理事会開催報告
- (3) 広報部会関連(11 月度)活動報告
- (4) 耐火構造技術研究開発部会(11 月度)活動報告
- (5) CFT 造普及委員会関連(11 月度)活動報告
- (6) 都市居住研究委員会関連(11 月度)活動報告
- (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(11 月度)活動報告
- (8) オブザーバーからのご意見等

#### **10. 第 10 回運営委員会：平成 29 年 1 月 11 日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 広報部会関連(12 月度)活動報告
- (3) 設備システム部会関連(12 月度)活動報告
- (4) 耐火構造技術研究開発部会(12 月度)活動報告
- (5) 平成 29 年度事業計画等策定スケジュール(案)
- (6) CFT 造普及委員会関連(12 月度)活動報告
- (7) 都市居住研究委員会関連(12 月度)活動報告
- (8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(12 月度)活動報告
- (9) 受託研究関連(12 月)度活動報告
- (10) 委員会謝金、交通費等内規の見直しについて
- (11) 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律について
- (12) オブザーバーからのご意見等
- (13) オブザーバーからのご報告  
「国土技術総合政策研究所構造分野を中心とした研究内容について」  
講師：国土交通省 国土技術政策総合研究所・福山洋住宅研究部長)

#### **11. 第 11 回運営委員会：平成 29 年 2 月 8 日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 広報部会関連(1 月度)活動報告
- (3) 耐火構造技術研究開発部会(1 月度)活動報告
- (4) 協会表彰(功績賞、功労賞)候補者推薦の件
- (5) 平成 29 年度運営委員会開催予定
- (6) CFT 造普及委員会関連(1 月度)活動報告
- (7) 都市居住研究委員会関連(1 月度)活動報告
- (8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(1 月度)活動報告
- (9) 受託研究関連(1 月度)活動報告
- (10) 委員会謝金、交通費等内規の見直しについて(再)
- (11) オブザーバーからのご意見等

#### **12. 第 12 回運営委員会：平成 29 年 3 月 8 日(水)開催**

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成 28 年度第 2 回臨時理事会を開催する件
- (3) 平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)運営関連の件
- (4) 広報部会関連(2 月度)活動報告、同平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件

	<p>(5) 設備システム部会関連平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件</p> <p>(6) 耐火構造技術研究開発部会(2 月度)活動報告、同平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件</p> <p>(7) 平成 29 年度主要行事予定表(案)の件</p> <p>(8) 平成 29 年度暫定収支予算案(4-5 月)の件</p> <p>(9) 会員入会承認及び現況報告の件</p> <p>(10) CFT 造普及委員会関連(2 月度)活動報告、同平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件</p> <p>(11) 都市居住研究委員会関連(2 月度)活動報告、同平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件</p> <p>(12) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(2 月度)活動報告同平成 29 年度暫定事業計画案(4-5 月)の件</p> <p>(13) オブザーバーからのご意見等</p>
<b>表彰選考委員会</b> (山本委員長：鹿島)	
構 成	正会員：4 社(4 名)
年度事業計画	平成 28 年度 CFT 構造賞、功績賞、功労賞受賞者の選考
委員会開催	年 1 回開催：平成 28 年 5 月 11 日(水)
年度事業報告	<p>1. 平成 28 年度 CFT 構造賞、功績賞、功労賞受賞者の選考</p> <p>(1) 平成 28 年度選考数</p> <p>1) CFT 構造賞：6 件</p> <p>2) 功績賞：該当なし</p> <p>3) 功労賞：6 名</p>
<b>CFT 構造賞選考部会</b> (福元部会長：鹿島)	
構 成	正会員：4 社(5 名)
年度事業計画	平成 28 年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦
部会開催	年 1 回開催：平成 28 年 4 月 19 日(火)
年度事業報告	<p>1. 平成 28 年度 CFT 構造賞候補の選出及び推薦</p> <p>(1) CFT 構造賞候補推薦件数：6 件</p>
<b>知的財産権部会</b> (柏瀬部会長：大林組)	
構 成	正会員：8 社(8 名)
年度事業計画	<p>年度テーマ：「IT 時代の著作権について」</p> <p>資 料：著作権・デジタルコンテンツ判例事例集(第 4 集)</p>
年度事業報告	<p>第 1 回部会：平成 28 年 4 月 15 日(金)開催</p> <p>第 2 回部会：平成 28 年 7 月 22 日(金)開催</p> <p>第 3 回部会：平成 28 年 12 月 2 日(金)開催</p>



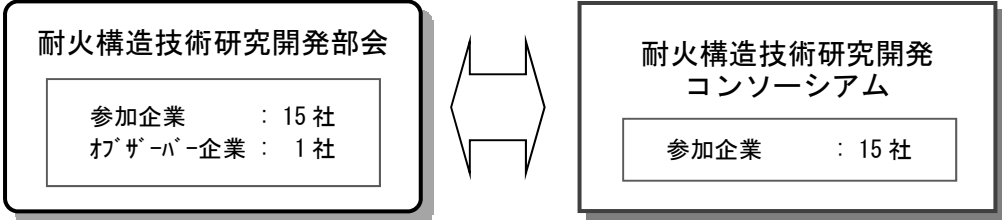
## 情報・担当者連絡会

構成	正会員:68社(68名)
年度事業報告	<p><b>1. 第1回情報・担当者連絡会：平成28年5月20日(金)開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 平成28年度主要行事予定</li><li>(2) 平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画の件<ul style="list-style-type: none"><li>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</li><li>2) CFT造普及委員会・関連部会報告及び計画</li><li>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</li><li>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</li><li>5) 受託研究関連報告及び計画</li></ul></li><li>(3) 平成27年度決算報告及び平成28年度収支予算の件</li><li>(4) 平成28年度協会表彰の件(表彰選考委員会選考案)<ul style="list-style-type: none"><li>1) CFT構造賞候補</li><li>2) 功労賞候補</li></ul></li><li>(5) 定款の変更について</li><li>(6) 常勤理事の報酬の件</li><li>(7) 個人情報保護指針の改正(個人情報及び特定個人情報の保護方針)の件</li><li>(8) 事務局長就任の件</li><li>(9) 会員退会及び現況報告の件</li><li>(10) 職務執行状況報告の件</li><li>(11) 平成28年度第1回理事会、通常総会、協会設立20周年記念式典及び懇親パーティー開催の件</li><li>(12) 役員報酬規程の変更について</li><li>(13) 協会新ビジョン</li></ul> <p><b>2. 第2回情報・担当者連絡会：平成28年11月18日(金)開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 平成28年度主要行事予定</li><li>(2) 平成28年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件<ul style="list-style-type: none"><li>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</li><li>2) CFT造普及委員会関連</li><li>3) 都市居住研究委員会関連</li><li>4) 長寿命建築システム普及推進委員会関連</li><li>5) 受託研究関連</li></ul></li><li>(3) 平成28年度上半期決算報告及び下半期収支予算の件</li><li>(4) 参与推薦の件他</li><li>(5) 職務執行状況報告の件</li><li>(6) 会員入会承認、個人会員退会及び現況報告の件</li><li>(7) 平成28年度第2回理事会開催の件(上程議案について)</li><li>(8) 協会委員会合同交流会開催の件</li></ul>

<b>広報部会</b> (高原部会長：東京ガス)	
<b>構成</b>	正会員：10社(10名)オブザーバー1名
<b>年度事業計画</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成28年度広報計画の立案・実施 新都市ハウジングニュースの発行、協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催、調査研究発表会の実施、協会設立20周年記念事業企画協力 他</li> <li>2. 協会パンフレットの更新</li> <li>3. 関連団体活動への対応</li> </ol>
<b>年度事業報告</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>広報部会</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) <b>第1回広報部会：平成28年4月20日(水)開催</b> 平成27年度第4四半期広報活動報告と平成28年度活動計画の審議・立案               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 27年度                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 80(冬号)の発行報告</li> <li>イ) 協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催報告他</li> </ol> </li> <li>2) 28年度                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア) 新都市ハウジングニュース発行計画、及び Vol. 81 春・夏合併号編集企画案「特集：協会設立20周年記念」の討議</li> <li>イ) 協会ホームページ運営・刷新計画の討議</li> <li>ウ) アーバン・ハウジング・フォーラム開催計画の討議</li> <li>エ) 調査研究発表会開催計画の討議</li> <li>オ) 協会設立20周年記念事業企画協力の討議</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>(2) <b>第2回広報部会：平成28年6月20日(月)開催</b> 平成28年度第1四半期広報活動報告と今後の広報活動計画の審議               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新都市ハウジングニュースの発行報告及び発行計画の審議、Vol. 81 春・夏合併号の進行状況確認と Vol. 82 秋号の編集企画審議</li> <li>2) 協会ホームページ運営・刷新計画の審議</li> <li>3) アーバン・ハウジング・フォーラム開催計画の審議、第1回部会開催報告、第2回以降の準備状況確認</li> <li>4) 平成28年度調査研究発表会(7/8)準備状況最終確認</li> </ol> </li> <li>(3) <b>第3回広報部会：平成28年10月17日(月)開催</b> 平成28年度第2四半期広報活動報告と今後の広報活動計画の審議               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新都市ハウジングニュースの発行報告及び発行計画の審議、Vol. 82 秋号の進行状況確認と Vol. 83 冬号の編集企画審議</li> <li>2) 協会ホームページ運営・刷新計画の審議</li> <li>3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の審議、第2回部会開催報告、第3回部会開催案内、第4回以降の準備状況確認</li> <li>4) 平成28年度調査研究発表会(7/8)の開催報告</li> </ol> </li> <li>(4) <b>第4回広報部会：平成29年1月16日(月)開催</b> 平成28年度第3四半期広報活動報告と今後の広報活動計画               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新都市ハウジングニュースの発行報告及び発行計画の審議、Vol. 83 冬号の進行状況確認と Vol. 84 春号の編集企画審議</li> <li>2) 協会ホームページ運営・刷新計画の審議</li> <li>3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の審議、第2回及び第3回部会開催報告、第4回の開催案内</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

<p>年度事業報告</p>	<p><b>2. アーバン・ハウジング・フォーラム</b></p> <p>(1) 第1回：平成28年6月7日(火)開催 「どう生き抜く『災後新時代』」 日本市民安全学会 会長 石附 弘 氏</p> <p>(2) 第2回：平成28年10月27日(木)開催 「今後の大地震時の避難所運営のあり方 - 住民の拠点をつくるために」 日本女子大学 教授 平田 京子 氏</p> <p>(3) 第3回：平成28年11月16日(水)開催 見学会「パナソニックセンター東京」 パナソニック株式会社</p> <p>(4) 第4回：平成29年2月21日(火)開催 「平成28年熊本地震における建築物被害についての調査研究」 国立研究開発法人建築研究所 構造研究グループ 研究員 三木 徳人 氏、中村 聡宏 氏</p> <p><b>3. 調査研究発表会：平成28年7月8日(金) 開催</b></p> <p>会 場：大成建設(株) 新宿センタービル 大会議室 時 間：13:00～17:45 参 加 者：156名 発 表：表彰選考委員会、CFT造普及委員会、都市居住研究委員会及び長寿命建築システム普及推進委員会の歩みと展望及び調査研究成果の発表など</p> <p>特別講演：</p> <p>(1) 「新たな住生活基本計画について」 国土交通省 住宅局 住宅政策課 住宅国際対策官 村上 真祥 氏</p> <p>(2) 協会設立20周年記念 「建築・住宅を使い続けるためにリノベーションに求められること」 首都大学東京名誉教授 深尾 精一 氏</p> <p>会員交流会：同ビル内会場にて18:00～19:00・・・参加者46名</p>
	<p><b>HN(ハウジングニュース)編集委員会 (荒城委員長：鹿島)</b></p>
<p>構 成</p>	<p>正会員：7社(7名)</p>
<p>委員会開催</p>	<p>随時開催：4/20, 5/17, 6/10, 7/13, 8/30, 9/28, 10/17, 11/16, 12/8, 1/16, 2/6, 3/10</p>
<p>年度事業報告</p>	<p><b>1. 新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行</b></p> <p>(1) Vol.81 春・夏合併号：平成28年6月22日発行 特 集：協会設立20周年記念</p> <p>(2) Vol.82 秋号：平成28年10月25日発行 特 集：インクルーシブなまちづくり 巻頭論文：『インクルーシブなまちづくり』に向けて 東京大学准教授 松田 雄二 氏</p> <p>(3) Vol.83 冬号：平成29年1月31日発行 特 集：CFT造の最新技術 巻頭論文：CFT柱材の研究に関する最近の動向 北九州市立大学教授 津田 恵吾 氏</p>

I N(インターネット)編集委員会 (古庄委員長：鹿島)	
構 成	正会員：3社(4名)
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホームページの運営・情報更新</li> <li>2. ホームページの刷新 (トップページの刷新、それに伴うページの刷新を段階的に進める)</li> <li>3. 会員交流活性化の促進(フォトギャラリーの運営・推進)</li> <li>4. メールマガジンの配信(原則毎月2回)</li> <li>5. 最新の委員会活動情報の収集とその広報活動</li> </ol>
委員会開催	随時開催：4/14, 20, 27, 5/17, 27, 6/16, 7/26, 9/27, 11/29, 1/31
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホームページの運営・改善、メールマガジンの発信 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ホームページの情報更新・刷新検討 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ホームページの運営・情報更新 6月にトップページ・各委員会の表紙の刷新、通常総会(6/24)の審議を経てディスクロージャー資料(決算書類等)の更新、CFT 構造賞の更新、調査研究発表会のプログラムやテキストの掲載他、平成29年3月から新システムに移行開始(6月完了予定)</li> <li>2) フォトギャラリーの運営、ライブラリー化(適宜掲載) <ol style="list-style-type: none"> <li>5月の展示テーマ：「マレーシア」 (パナソニック・大野智廣氏)</li> <li>9月の展示テーマ：「ロンドン」 (協会事務局・高橋昭生)</li> <li>12月の展示テーマ：「南アフリカの旅」 (清水建設・多川勝之氏)</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>(2) メールマガジンの発信 (原則として毎月1日, 16日の2回発信) <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 協会からのお知らせ、ホームページ更新情報他</li> </ol> </li> <li>(3) 委員会活動情報の収集とその広報活動</li> </ol> </li> </ol>

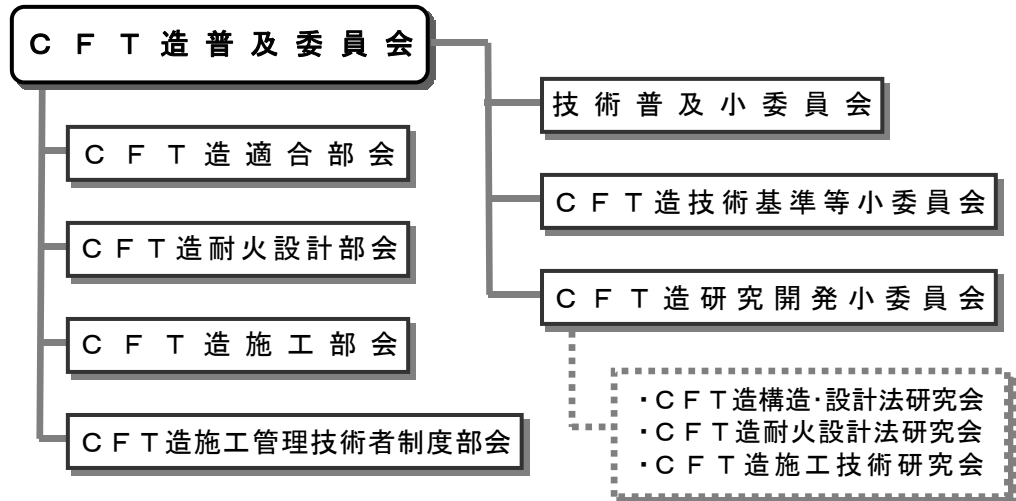
設備システム部会 (団栗部会長：大阪ガス)	
構成	正会員：6社（6名）、オブザーバー：1名
年度事業計画	良好な都市居住環境に資する建築設備および内外装に関する情報の調査・収集、建築設備分野の研究開発課題の発掘
部会開催	原則年4回：4/28, 9/2-3, 10/20-21, 12/2
年度事業報告	<p><b>1. 第1回部会：平成28年4月28日(木)開催</b></p> <p>(1) 平成27年度の活動報告 (2) 平成28年度活動方針等について審議 (3) 年3回の見学会開催を軸に活動を行うこととした。</p> <p><b>2. 第2回部会：平成28年9月2日(金)～9月3日(土)開催</b></p> <p>(1) LIXIL 住生活財団メムメドウズ見学会</p> <p><b>3. 第3回部会：平成28年10月20日(木)～10月21日(金)開催</b></p> <p>(1) 関西にある4つのエネルギー関連施設を見学 (hu+gMUSEUM、NEXT21、堺港発電所、泉北製造所)</p> <p><b>4. 第4回部会：平成28年12月2日(金)開催</b></p> <p>(1) つくばにある3つの施設を見学 (JAXA 筑波宇宙センター、CLT 実験棟、B/L 建築試験センター)</p>
耐火構造技術研究開発部会 (宮本部会長：鹿島)	
組織	
構成	正会員：15社(16名)、オブザーバー：3名
年度事業計画	<p>活動期間を更に1年間延長し平成28年度末までとするとともに、参加企業を1社増の15社とし、合成耐火被覆CFT造柱の耐火構造技術の研究開発を行う。</p> <p>1. 加熱予備試験を実施し、性能評価試験の仕様を決定する。 2. 性能評価試験を受け、耐火構造の大臣認定を目指す。</p>
部会開催	月例開催：4/7, 5/12, 6/2, 7/7, 8/4, 9/1, 10/4, 11/10, 12/1, 1/13, 2/2, 3/2 (12回)
年度事業報告	<p>1. 平成28年度活動方針案等を審議決定</p> <p>2. 性能評価試験の仕様を決定するための加熱予備試験を実施 (1) 加熱予備試験Ⅰ（試験体3体）を実施 (2) 加熱予備試験Ⅱ（試験体2体）を実施</p> <p>3. 活動期間1年間延長を協議決定</p>

**協会設立 20 周年記念事業検討部会**（山本部会長：鹿島）

構 成	正会員：8 社(12 名)、オブザーバー:2 名
年 度 事 業 計 画	平成 26 年度第 2 回理事会第 3 号議案(協会設立 20 周年記念事業検討の件)として承認された 20 周年記念事業案の具体化、全体とりまとめ、準備作業の進捗状況確認および予算措置等について検討する。 幹事(5 名)を中心に、協会ビジョン等の検討を行う。
記 念 事 業 案	1. 協会ビジョン及び定款の見直し 2. 設立 20 周年記念の式典及びパーティーの実施(平成 28 年度通常総会后) 3. 調査研究発表会での学識者講演 4. 協会設立 20 周年記念誌の出版(ハウジングニュース春・夏合併号として) 5. ホームページの刷新
年 度 事 業 報 告	1. 第 3 回幹事会：平成 28 年 4 月 25 日(月) 開催 (1) 協会ビジョン(最終案)並びにポスター及びパンフレット (2) 記念式典、パーティーについて (3) 20 周年記念誌及び記念講演(於:調査研究発表会)について (4) ホームページ刷新について  2. 第 11 回検討部会：平成 28 年 5 月 16 日(月) 開催 (1) 協会新ビジョンポスターデザインについて検討 (2) 記念事業準備スケジュールの確認 (3) 協会設立 20 周年記念誌の報告 (4) ホームページ刷新について検討  3. 運営委員会：平成 28 年 6 月 8 日(水) 開催 (1) 20 周年検討部会の作業終了を受けて今後の対応を協議 (2) 今後は運営委員会でフォローを実施  4. 20 周年記念誌出版及びホームページ等：平成 28 年 6 月 24 日(金) (1) 協会設立 20 周年記念誌の発行 (2) ホームページの刷新開始 (3) 協会パンフレットの刷新  5. 総会：平成 28 年 6 月 24 日(金) 開催 (1) 定款の変更承認  6. 20 周年記念式典及びパーティー：平成 28 年 6 月 24 日(金) 開催 (1) 通常総会后に記念式典を実施 (2) 協会新ビジョンやポスターの紹介 (3) 20 周年記念誌の紹介 (4) CFT 構造賞及び功労賞の表彰  7. 調査研究発表会：平成 28 年 7 月 8 日(金) 開催 (1) 20 周年記念学識者特別講演を実施 (2) 各委員会の歩みと展望 (3) 各委員会の調査研究成果報告  活動終了

## C F T 造普及委員会及び小委員会・部会等

組 識



### C F T 造普及委員会 （依田委員長：久米設計）

構 成

正会員：7社（8名）

年度事業計画

CFT造の普及・技術指導・研究開発事業の展開を図る。

1. CFT造の普及事業
  - (1) 施工技術習得指導の実施（技術普及小委員会）
  - (2) 施工管理技術者の更新講習（6/9, 6/21 予定）、認定試験（10/17 予定）の実施（CFT造施工管理技術者制度部会、CFT造施工部会）
  - (3) 施工管理技術者制度および施工技術ランク制度のフォロー（CFT造施工部会、CFT造施工管理技術者制度部会、技術普及小委員会）
  - (4) 技術基準・技術指針等の改訂・刊行（技術基準等小委員会 他）
  - (5) 設計技術者への設計参考資料の提供（技術基準等小委員会 他）
  - (6) CFT造建物の普及状況の調査（CFT造建物実績調査アンケートの実施）
  - (7) 行政、確認機関との連携の検討
  - (8) CFT造に関する講習会および見学会の実施（日本建築士事務所協会連合会との共同開催）
2. CFT造の技術指導
  - (1) 指針適合の技術指導（CFT造適合部会）
  - (2) 施工計画の技術指導（CFT造施工部会）
  - (3) 耐火設計の技術指導（CFT造耐火設計部会）
3. CFT造関連の研究開発事業
  - (1) 必要な開発課題の抽出（CFT造研究開発小委員会）
  - (2) 研究会を随時編成して柔軟に研究開発を推進（CFT造研究開発小委員会）
  - (3) 既成果を事業に反映（CFT造研究開発小委員会）
4. CFT造の制度・基準等の整備・改善の検討

委員会開催

月例開催：4/13, 5/18, 6/15, 7/13, 9/14, 10/12, 11/16, 12/14, 1/18, 2/16, 3/27（11回）

年度事業報告	<p>1. 普及事業の推進</p> <p>(1) 施工技術習得指導の実施</p> <p>(2) CFT 造施工管理技術者更新講習の実施 (6/9, 21)</p> <p>(3) CFT 造施工管理技術者特別講習の実施 (10/17)</p> <p>(4) CFT 造施工管理技術者認定試験の実施 (10/17)</p> <p>(5) 施工技術ランク制度のフォロー・運用</p> <p>(6) CFT 造建物実績調査アンケートの実施及びアンケート結果の集計</p> <p>(7) CFT 造建物の設計/施工講習会の実施 (11/21、名古屋大学、53 名受講)</p> <p>(8) ハウジングニュース Vol. 83 CFT 造の最新技術 への原稿執筆</p> <p>2. 技術指導事業の推進</p> <p>(1) 指針適合、耐火設計及び施工計画の技術指導の実施</p> <p>3. 研究開発事業の推進</p> <p>(1) 各研究会活動の調整、成果の取り扱いの検討</p> <p>(2) 研究開発の推進</p> <p>(3) 研究開発成果の活用</p> <p>4. 協会設立 20 周年記念事業への取り組み</p> <p>(1) 協会ホームページの CFT 造普及事業の更新内容検討</p>
<b>CFT 造適合部会</b> (浅岡部会長：鹿島)	
構成	正会員:4 社(4 名)
年度事業計画	<p>CFT 造技術基準に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について、技術指導を行う。</p> <p>1. 申請建物に関して指針適合技術指導を実施し、結果を普及委員会に報告</p>
部会開催	開催なし
年度事業報告	1. 指針適合技術指導の実施 受付 0 件/終了 1 件(前年度受付 1 件を含む)
<b>CFT 造耐火設計部会</b> (丹羽部会長：大林組)	
構成	正会員:14 社(14 名)、オブザーバー:4 名
年度事業計画	<p>CFT 造耐火設計指針に基づき技術指導を行う。また、CFT 造耐火設計関連技術資料を継続的に整備し、CFT 造耐火設計技術の普及展開を図る。</p> <p>1. 申請建物に関して耐火設計技術指導を実施し、結果を普及委員会に報告</p> <p>2. CFT 造耐火設計指針のフォロー・整備</p> <p>(1) 無耐火被覆 CFT 造柱の性能再確認に関する対応</p>
部会開催	月例開催:4/7, 5/12, 6/2, 7/7, 8/4, 9/1, 11/10, 12/1, 1/13, 2/2, 3/2 (11 回)
年度事業報告	<p>1. 耐火設計技術指導なし</p> <p>2. 耐火設計指針使用許諾 受付 2 件/許諾 2 件</p> <p>3. 無耐火被覆 CFT 造柱の性能評価方法に関する検討</p>
<b>CFT 造施工部会</b> (梶山部会長：鴻池組)	
構成	正会員:11 社(13 名)
年度事業計画	<p>CFT 造技術基準に基づき作成された施工計画書の技術指導を行う。また、CFT 造施工関連技術資料を継続的に整備し、CFT 造施工技術の普及展開を図る。</p> <p>1. 申請建物に関して施工計画書の内容を技術指導し、結果を普及委員会に報告</p> <p>2. 施工管理技術者制度・施工ランク制度のフォロー・整備</p> <p>3. CFT 造技術指針等のフォロー・整備</p> <p>4. 講習会等への講師の派遣</p> <p>(1) 施工管理技術者更新講習・認定試験への講師派遣</p>
部会開催	月 2 回開催：4/11, 4/27, 5/17, 5/25, 6/13, 6/29, 7/11, 7/27, 8/31, 9/12, 9/28, 10/11, 10/25, 11/14, 11/30, 12/12, 1/12, 1/25, 2/13, 2/27, 3/13, 3/29 (22 回)



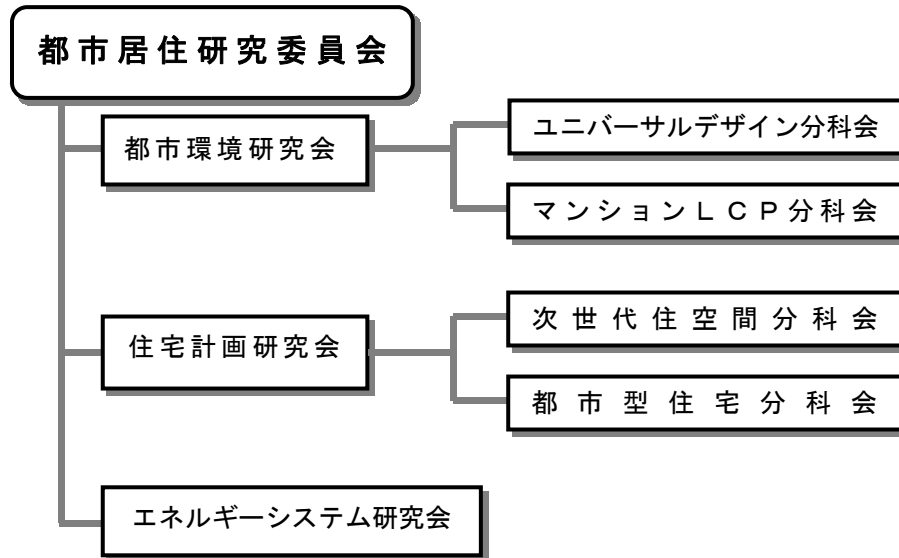
年度事業報告	<p>1. 施工計画技術指導の実施 受付 24 件／終了 24 件(前年度受付 2 件を含む)</p> <p>2. 施工ランク制度の運用 受付 1 件／認定 1 件</p> <p>3. 講師の派遣 (1) 施工管理技術者更新講習 (6/9, 6/21) (2) 施工管理技術者認定試験及び施工管理技術者特別講習 (10/17)</p>
<b>CFT造施工管理技術者制度部会</b> (端部会長：戸田建設)	
構成	正会員：7社(7名)
年度事業計画	<p>CFT造施工管理技術者の認定試験及び更新講習等を継続して実施する。</p> <p>1. 資格登録業務の実施 (1) 認定試験、更新講習の準備及び講習資料・試験問題の作成 (2) 認定試験及び更新講習の実施 (3) 認定試験答案を採点・評価し、結果を普及委員会に報告</p>
部会開催	月例開催：4/21, 5/12, 6/16, 7/14, 8/4, 10/20, 10/27, 11/7, 3/24 (9回)
年度事業報告	<p>1. 資格登録業務の実施 (1) 施工管理技術者認定試験の問題作成 (2) 施工管理技術者更新講習の実施(6/9, 6/21 中央大学駿河台記念館) 328名受講 施工管理技術者特別講習の実施(10/17 中央大学駿河台記念館) 4名受講 施工管理技術者認定試験の実施(10/17 中央大学駿河台記念館) 申込者 344名 受験者 337名 欠席者 7名 (3) 普及委員会に認定試験結果を報告し合格者を決定 (11/16) 合格者 225名</p>
<b>技術普及小委員会</b> (香田委員長：清水建設)	
構成	正会員：2社(2名)、個人会員：(2名)
年度事業計画	<p>中堅建設業者に対する施工技術習得指導を行いCFT造施工技術の普及展開を図る。</p> <p>1. 未経験企業等に対するCFT造施工技術の習得指導 2. 技術ランクに応じたCFT造施工技術の習得指導</p>
委員会開催	随時開催：4/7, 4/18, 5/30, 10/28, 11/11, 1/23 (6回)
年度事業報告	<p>施工技術習得指導の実施 受付 2 件／終了 2 件(前年度受付 1 件を含む)</p>
<b>CFT造技術基準等小委員会</b> (出雲委員長：大成建設)	
構成	正会員：6社(8名)、個人会員：1名、協力委員：2名
年度事業計画	<p>CFT造設計関連技術資料を継続的に整備し、CFT造設計技術の普及展開を図る。</p> <p>1. CFT造技術基準等のフォロー・整備 2. 普及のための技術資料の整備 3. 講習会等への講師の派遣</p>
委員会開催	開催なし
年度事業報告	特別な活動なし

**CFT造研究開発小委員会**（福元委員長：鹿島）

構成	正会員：6社（7名）
年度事業計画	<p>CFT造に係わる研究開発を実施し、技術基準等への展開を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. CFT造に係わる研究開発課題の検討・抽出</li> <li>2. CFT造に係わる研究開発の推進             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) CFT造構造・設計法研究会（中村主査：大成建設）、構成：正会員17社（17名）</li> <li>(2) CFT造耐火設計法研究会（宮本主査：鹿島）、構成：正会員10社（10名）</li> <li>(3) CFT造施工技術研究会（梅本主査：戸田建設）、構成：正会員21社（21名）</li> </ol> </li> <li>3. 研究開発成果の活用</li> </ol>
委員会開催	4ヶ月1回開催：5/18, 11/16（2回）
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. CFT造普及に係わる研究開発に向けての課題抽出             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各研究会活動の調整、成果の取り扱いの検討</li> </ol> </li> <li>2. 研究開発の実施             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) CFT造構造・設計法研究会                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 研究会開催：5/10, 6/22, 7/29, 9/6, 10/28, 12/13, 2/7（7回）</li> <li>2) 27年度WG活動成果のまとめ及び28年度WG活動成果の把握                     <ul style="list-style-type: none"> <li>WG1（平田リーダー：大林組）：座屈長さ評価方法の検討</li> <li>WG2（竹中リーダー：戸田建設）：鉄筋内蔵CFT造の可能性の検討</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>(2) CFT造耐火設計法研究会（CFT造耐火設計部会と同時開催）                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 無耐火被覆CFT造柱の性能評価方法に関する検討</li> </ol> </li> <li>(3) CFT造施工技術研究会                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 研究会開催：4/25, 6/6, 7/15, 9/26, 11/28, 2/3（6回）</li> <li>2) 報告書「CFT造に適用する充填コンクリートの施工および強度に関する検討」の内容検討および発行                     <ul style="list-style-type: none"> <li>WG1（全リーダー：鹿島）：超高強度コンクリートの施工に関する調査・分析</li> <li>WG2（住リーダー：鴻池組）：ダイアフラム下面の充填性に関する調査・分析</li> <li>WG3（河上リーダー：清水建設）：強度補正值に関する調査・分析</li> <li>WG4（森リーダー：カノト建設）：特殊な充填コンクリートの調合、耐久性その他に関する調査・分析</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3) 日本建築学会技術報告集への投稿の検討</li> </ol> </li> <li>3. 研究開発成果の活用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) CFT造構造・設計法研究会                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) H28年度日本建築学会大会（九州、8/24-26）で1編発表</li> </ol> </li> <li>(2) CFT造施工技術研究会                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) H28年度日本建築学会大会（九州、8/24-26）で5編発表</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

## 都市居住研究委員会及び関連部会等

組 織



### 都市居住研究委員会 (澤田委員長：竹中工務店)

構 成

正会員:8社(8名)

年度事業計画

【共通テーマ】次世代の社会基盤となる集合住宅の研究  
21世紀における都市問題、特に都市居住及び都市再生分野に取り組む。

1. 都市居住関連調査研究の推進
2. 調査研究成果の普及・PRの企画
3. 震災の経験を踏まえた、新しい都市居住のあり方に関する調査研究

年度事業報告

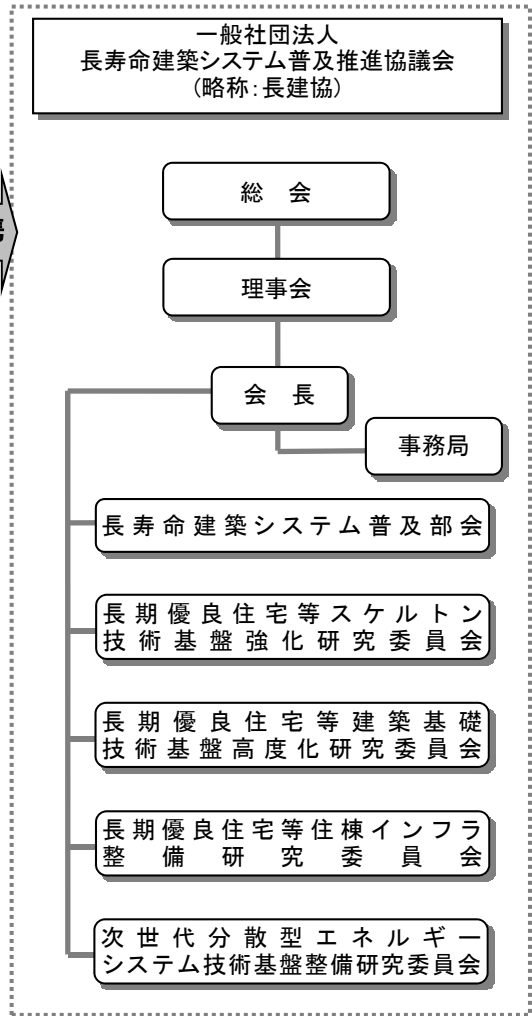
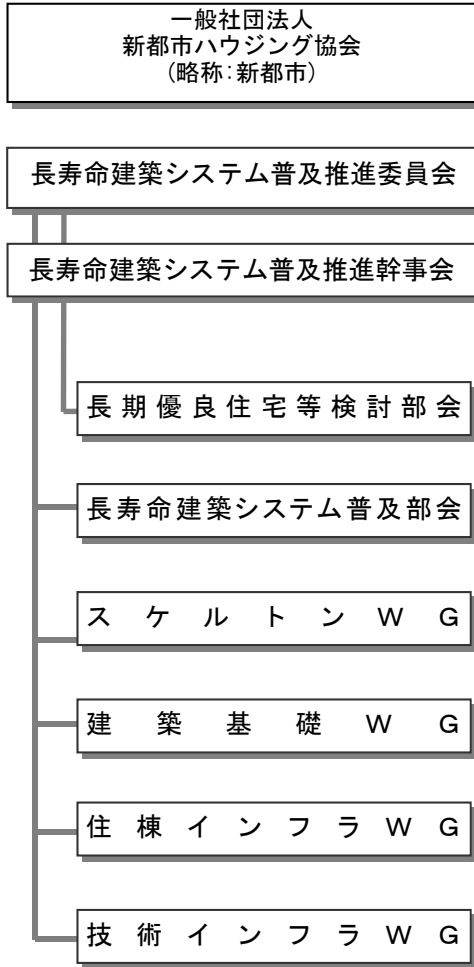
1. 第1回研究委員会：平成28年4月21日開催
  - (1) 各研究会並びに分科会の平成27年度の事業報告と平成28年度の事業計画に関する報告と意見交換
  - (2) 協会設立20周年記念事業への対応についての協議
  - (3) 調査研究発表会への対応についての協議
  - (4) 28年度の活動スケジュールの検討
2. 第2回研究委員会：平成28年7月21日開催
  - (1) 各研究会並びに分科会の活動状況と以後の活動方針に関する報告と意見交換
  - (2) 28年度通常総会、第1回臨時理事会、調査研究発表会に関する報告
  - (3) 協会ビジョンの今後のフォローについて検討
  - (4) 協会ホームページ改定について協議
3. 第3回研究委員会：平成28年10月20日開催
  - (1) 各研究会並びに分科会の上半期活動結果と下半期事業計画に関する報告と意見交換
  - (2) アーバン・ハウジング・フォーラム開催の案内
4. 第4回研究委員会：平成29年1月19日開催
  - (1) 各研究会並びに分科会の活動状況と年度内の活動方針に関する報告と意見交換
  - (2) 第2回理事会に関する報告
  - (3) アーバン・ハウジング・フォーラム開催の案内

<b>都市環境研究会</b> （吉野主査：大林組）	
	<b>ユニバーサルデザイン分科会</b> （吉野主査：大林組）
構成	正会員：6社（6名）
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高層集合住宅のユニバーサルデザインに配慮した安全な避難計画立案に役立つ管理会社・管理組合向け並びに設計者向けの資料を作成する。</li> <li>2. 都内の超高層住宅の避難訓練・アンケート調査への協力</li> <li>3. 結果の分析・まとめ、報告書の作成、学会発表</li> </ol>
分科会開催	随時開催：5/11, 6/21, 8/29, 10/19, 1/6, 2/23, 3/27
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 都内某タワーマンションの防災訓練支援及び住民の意向調査への協力</li> <li>2. 意向調査の結果を踏まえ、住民・管理組合・防災委員会への啓蒙のポイント、避難計画策定上の検討ポイントの抽出 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 避難の必要性を知らせる建物内放送のあり方</li> <li>(2) 避難方法に関するルール、誘導</li> <li>(3) 避難階段の設計、利用上のルール</li> </ol> </li> <li>3. 報告書の作成</li> </ol>
	<b>マンションLCP分科会</b> （村田主査：清水建設）
構成	正会員：6社（6名）、協力委員：2名
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケーススタディデータの分析、ベンチマークの検討</li> <li>2. 報告書の作成</li> <li>3. 7月以降の活動方針の検討（休止/継続/第2フェーズ新規設立）</li> </ol>
分科会開催	随時開催：4/26, 5/24, 6/28, 7/25, 8/23
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. マンションの生活継続力評価ケーススタディの実施及びデータ分析</li> <li>2. 生活継続力評価報告書の作成と協力管理会社への報告</li> <li>3. 成果の展開とPR <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民安全学会ちよだ塾での講演</li> <li>(2) 一般社団法人レジリエンス協会定例会での講演</li> <li>(3) 日本建築学会大会での梗概発表</li> <li>(4) 地域安全学会査読論文発表</li> <li>(5) マンションリフォーム推進協議会(REPCO)セミナーでの講演</li> </ol> </li> </ol>
<b>住宅計画研究会</b> （森本主査：日本設計）	
	<b>次世代住空間分科会</b> （山形主査：三井住友建設）
構成	正会員：10社（11名）
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 集合住宅における「新しい試み」をテーマにした調査・研究</li> <li>2. 次世代の集合住宅の形式のモデルとなる先進事例の視察を実施し、それに関する情報を協会ホームページにて公開する。</li> </ol>
分科会開催	随時開催：4/15, 5/27, 7/1, 9/1, 11/10, 11/25, 1/27
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. エコ・ファースト・パーク（積水ハウス）、NEXT21（大阪ガス）の見学調査を実施</li> <li>2. 一連の見学調査の結果をまとめた資料を協会ホームページ上で公開する方法について検討</li> </ol>

<b>都市型住宅分科会</b> （森本主査：日本設計）	
構成	正会員：8社（8名）
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 超高層住宅の事例データ収集と検索システムの充実を図る。</li> <li>2. CFT造大規模複合建築物における集合住宅の実態を調査し、その特性と優位性を明らかにすることを旨としてプレスタディーを行う。</li> <li>3. 超高層住宅の「地域貢献」を探る。</li> </ol>
分科会開催	随時開催：4/19, 5/26, 6/24, 7/26, 8/30, 10/7, 10/24, 11/22, 12/20, 1/25, 2/16, 3/30
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 超高層住宅の現地視察を通じた景観や地域貢献に関する実態調査 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 立地、規模、計画意図等から見た事例の類型化と現地調査</li> <li>(2) 管理会社や管理組合を対象とした、地域との関わり並びに地域貢献に関するヒアリングの実施</li> </ol> </li> <li>2. CFT造の複合建築物について、計画上の利点の洗い出し</li> <li>3. 地域貢献に関する評価システムの可能性について検討</li> </ol>
<b>エネルギーシステム研究会</b> （岡島主査：東京ガス）	
構成	正会員：13社（13名）
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 集合住宅版のZEH（Zero Energy House）に関わる最新技術の調査とそれらの先進・先導的な技術やシステムを導入した事例の調査研究・見学</li> <li>2. 調査結果の分析評価と報告書の作成</li> </ol>
研究会開催	随時開催：4/12-13, 5/10, 6/15, 7/11, 9/5, 10/12, 11/10, 12/5, 1/24, 3/13
実施業務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 省エネルギーに関する先進事例の報告 パッシブタウン黒部第一期、NEXT21、積水ハウスのゼロエネマンション等</li> <li>2. 省エネ機器等に関わる事例報告 エネファーム・エコキュートの最新事例、太陽光発電、HEMS/MEMSなど、「集合住宅版のZEH」を構成すると考えられる省エネ機器等に係る事例報告</li> <li>3. 先進事例視察 八丁原地熱発電所、日田バイオマス発電所、八幡東田地区水素供給住宅、九州大学水素ステーションなど</li> </ol>

# 長寿命建築システム普及推進委員会及び関連分科会等

組 織



**長寿命建築システム普及推進委員会** (6月まで=山本委員長:鹿島、7月より是永委員長:大成建設)

構 成	正会員:24社(25名)、個人会員:1名、オブザーバー:1名
年度事業計画	<p>当協会のこれまでの研究成果を活用し、「建築の長寿命化」という観点で、長期優良住宅等の長寿命建築に関わる技術基盤整備と普及促進に向けた新たなタスクフォース研究を設定して取り組む。具体的には、一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会との連携を図りつつ、研究事業を推進していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業計画、活動計画の策定及び推進体制の確立</li> <li>2. 年度事業計画と予算、及び年度事業成果及び決算の審議</li> <li>3. その他委員長が必要と認めた事項</li> </ol>
委員会開催	年3回程度開催:6/29, 3/23 (2回)
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成27年度事業成果等の審議</li> <li>2. 平成28年度事業計画、活動計画、予算推進体制等に関する審議</li> <li>3. 平成29年度以降の事業計画案と予算案の検討</li> <li>4. 長寿命建築システム普及推進委員会規程の改定 (長寿命建築システム普及推進幹事会開催回数)</li> </ol>

**長寿命建築システム普及推進幹事会**（6月まで＝山本主査：鹿島、7月より是永主査：大成建設）

構成	正会員：6社(7名)、個人会員：1名、オブザーバー：2名
年度事業計画	長寿命建築システム普及推進委員会を補佐し、本事業推進に関わる重要事項の立案、審議を行う。 1. 本事業に関する具体的な技術の普及推進計画立案・推進管理、予算の執行 2. 長寿命建築システム普及推進委員会付議事項の立案 3. その他本研究事業に係わる重要事項の審議
幹事会開催	年6回程度開催：6/10, 7/28, 9/28, 11/30, 2/22（5回）
年度事業報告	1. 長寿命建築システム普及推進委員会付議事項の立案 2. 平成28年度事業計画に基づく進捗状況の確認及び事業推進 3. 一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会の補助事業と連携 4. 平成29年度以降の研究事業の実施方針等の審議

**長期優良住宅等検討部会**（山崎部会長：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）

構成	正会員：26社(26名)、個人会員：1名 オブザーバー：国土交通省、国土技術政策総合研究所、都市再生機構、住宅金融支援機構
年度事業計画	「長期優良住宅」等の関連施策に対応し、協会としてこれまで蓄積した建築・住宅の長寿命化に関する技術・知見を活用し、長寿命集合住宅の普及促進と進化向上を目的とする調査研究を行う。 1. モデル事業の調査・分析 長期優良住宅に関する調査・分析、事例調査、普及のための技術基盤強化等 2. 長期優良住宅の認定要件への対応(既存改修型含む) 長期優良集合住宅普及促進における課題の整理・検討等 3. 集合住宅ストック再生等の調査・分析 事例研究、法制度、ストック関連施策への対応と提言等 4. 国土交通省の長期優良住宅に関する普及状況調査への対応
部会開催	年4回開催：6/16, 9/2, 11/25, 2/17（4回）
年度事業報告	1. 平成28年度活動計画の検討 2. 長期優良住宅・低炭素住宅認定マンションの実績状況調査 (1) 長期優良住宅認定状況、認定マンション情報入手と属性分析等 (2) 低炭素住宅認定状況、認定マンション情報入手と属性分析等 3. モデル事業の調査・分析 (1) 長期優良認定マンションの事例研究2件 (2) 低炭素認定マンションの事例研究16件 4. 長期優良住宅認定マンション実態調査に基づく検討 5. 長期優良住宅推進等に関連する住宅政策等の動向把握と意見交換 6. 長期優良住宅・低炭素認定マンション等における長期優良住宅認定要件への対応状況把握 7. 長期優良住宅認定マンション実態調査等に基づく普及のための課題発掘と提言

**長寿命建築システム普及部会** (6月まで=山本部部长:鹿島、7月より是永部部长:大成建設)

構 成	正会員：6社(7名)、個人会員：1名、オブザーバー：1名
年度事業計画	<p>平成28年度長寿命建築システム関連技術活用普及事業 平成24～26年度の3箇年間を含め、平成27年度に実施した研究開発に関し、一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会との調整を図りつつ関連技術の活用普及活動を推進していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>平成27年度の研究開発成果に関する技術活用普及事業計画の審議決定</li> <li>平成28年度の技術活用普及展開の方針検討</li> <li>新都市:調査研究発表会(7/8)及び長建協:研究報告会(10月)を予定</li> </ol>
部会開催	年6回開催：6/10, 7/28, 9/28, 11/30, 2/22 (5回)
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成28年度活動計画の検討</li> <li>成果報告会の開催                     <ol style="list-style-type: none"> <li>新都市：平成28年度調査研究発表会(7/8 於：大成大会議室)〈156名参加〉</li> <li>長建協：平成28年度研究報告会(10/7 於：すまい・るホール)〈115名参加〉 －平成27年度成果報告及び平成28年度中間報告－</li> </ol> </li> <li>平成28年度日本建築学会大会(福岡8/24～26)発表論文(スケルトン関係)-4件</li> </ol>
<b>スケルトンWG</b> (岡安主査:鹿島)	
構 成	正会員：15社(21名)
年度事業計画	<p>一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。アンボンドプレストレストコンクリート造実建物への適用を目指して、平成24～27年度の4年間に研究してきた成果を発表するとともにシンポジウムを開催する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>平成28年度活動計画の立案</li> <li>「長寿命建築を目指したアンボンドプレストレストコンクリート造に関する研究シンポジウム」を6/17に開催し、成果発表する。</li> </ol>
WG等開催	随時開催：5/12, 7/4, 9/12 (3回)
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成28年度活動計画の立案</li> <li>新都市:調査研究発表会(7/8)及び長建協:研究報告会(10/7)での報告(1編、4編)</li> <li>長建協:「長寿命建築を目指したアンボンドプレストレストコンクリート造に関する研究シンポジウム」における成果発表 (6/17 於：東京工業大学)〈66名参加〉</li> </ol>



<b>建築基礎WG</b> （成原主査：大成建設）	
構成	正会員：11社(13名)、オブザーバー：2名
年度事業計画	<p>一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。建築基礎の性能設計の高度化を目指して、基礎構造の性能明確化と基礎への入力地震動評価に焦点を置き、研究する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 場所打ちコンクリート杭の水平載荷試験</li> <li>2. 遠心模型実験を2種類実施               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 動的相互作用を考慮した基礎の地震応答評価を目的とした遠心模型実験</li> <li>(2) 傾斜した杭支持地盤に立地する建物の地震応答評価を目的とした遠心模型実験</li> </ol> </li> </ol>
WG開催	随時開催：5/19, 7/19, 9/7, 11/8, 1/18, 2/24（6回）
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成28年度活動計画の立案 場所打ちコンクリート杭の水平載荷試験は次年度以降に延期</li> <li>2. 新都市：調査研究発表会(7/8)及び長建協：研究報告会(10/7)での報告(1編、2編)</li> <li>3. 動的相互作用を考慮した基礎の地震応答評価を目的とした遠心模型実験 実験計画、試験体製作、遠心載荷・計測、実験結果整理、解析、報告書作成</li> <li>4. 傾斜した杭支持地盤に立地する建物の地震応答評価を目的とした遠心模型実験 実験計画、試験体製作、遠心載荷・計測、実験結果整理、解析、報告書作成</li> </ol>
<b>住棟インフラWG</b> （川崎主査：市浦ハウジング&プランニング）	
構成	正会員：7社(8名)、個人会員：2名、オブザーバー：2名
年度事業計画	<p>一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。共同住宅の長寿命化を図るためには、今後益々顕在化と思われる改修ニーズに応じた、住棟としての基本的性能・機能を担保する共用部分(=住棟インフラ)の更新・改修システムの構築が重要である。</p> <p>住棟インフラ改修を実効性のあるものにしていくため、これまでの調査研究成果を踏まえ、改修方法と改修技術に係る検討を進めるとともに、既存ストックの改修がしやすい環境整備に向けた検討を行なう。</p>
WG開催	随時開催：7/1, 8/9, 9/9, 10/14, 11/15, 12/21, 1/24, 2/16, 3/14（9回）
実施業務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成28年度事業計画に基づく具体的作業計画、スケジュール、推進体制の検討</li> <li>2. 新都市：調査研究発表会(7/8)及び長建協：研究報告会(10/7)での報告(各1編)</li> <li>3. 住棟インフラの改修方法の検討 今後ニーズが益々高くなるとされる住棟インフラ改修をいくつか想定し、個別の改修技術について、道連れ工事及び、合わせて実施すると効果的な工事を組み合わせ、効率的・効果的な改修方法をパッケージ化した「改修プロトタイプ」の検討</li> <li>4. 住棟インフラの改修技術の検討 更なる内容の充実化及び、各改修技術を、過年度調査で整理した住棟インフラ改修のテーマ及び、マンションの領域区分に関連付けることにより、実務レベルにおいて改修技術を選択する際に、必要となる道連れ工事や効率的な工事のパッケージを選択しやすいよう整理</li> <li>5. 既存ストックの改修がしやすい環境整備に向けた課題の検討 既存ストックの改修がしやすい環境整備に向けた課題の項目出し</li> </ol>

技術インフラWG (山崎主査:芝浦工業大学連携大学院・客員教授)	
構 成	正会員：9社(9名)、個人会員：1名、オブザーバー：2名
年度事業計画	<p>一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。</p> <p>大都市及び地方都市の特定エリアを対象として地域特性と規模に対応した集合住宅等施設整備モデルを作成し、それぞれについて未利用エネルギー活用型、再生可能エネルギー活用型、水素エネルギー活用型の3つの次世代エネルギーシステムモデルを計画し、一次エネルギー消費量削減・CO2排出量削減等の効果を評価する。その評価をもとに、地域特性・規模・施設構成等に応じてそれらの最適な組み合わせを計画・評価することのできる整備手法等の技術基盤を整備する。</p> <p>以上の検討を通して得られた知見を技術資料としてとりまとめるとともに、今後必要となる研究開発課題等を提案する。</p>
WG開催	随時開催：5/31, 6/23, 7/19, 8/30, 9/29, 10/18, 11/17, 12/13, 1/20, 2/14, 3/10(11回)
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成28年度事業計画に基づく具体的作業計画、スケジュール及び推進体制の検討</li> <li>新都市:調査研究発表会(7/8)及び長建協:研究報告会(10/7)での報告(各2編)</li> <li>地域特性・規模別の未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーの関連技術の技術開発動向及び、活用事例に基づく効果・利用状況・導入条件等の把握</li> <li>地域特性・規模に対応した集合住宅等整備モデルにおける施設構成・整備計画と次世代エネルギーシステムの最適組み合わせの検討 <ol style="list-style-type: none"> <li>地域特性・規模に対応して抽出した高密度型、中密度型、低密度型の集合住宅等整備モデルの対象エリアの調査・選定 <ol style="list-style-type: none"> <li>高密度モデル 地方中核都市の中心市街地再開発地区(秋田市中心市街地再開発地区)</li> <li>中密度モデル 大都市圏の工場跡地再開発地区(横浜市綱島地区)</li> <li>低密度モデル 地方小都市の小規模分散拠点開発地区(長野県塩尻市洗馬地区)</li> </ol> </li> <li>未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーの活用に適した高密度型、中密度型、低密度型の集合住宅等整備モデルの施設構成・整備計画の作成</li> <li>選定エリアにおける未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーの活用可能性及び、施設計画への適合性を評価(利用する地域エネルギー資源及び、エネルギー需要の評価)</li> <li>選定エリアにおける未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーを組み合わせた次世代分散型エネルギーシステムの組み合わせ検討・評価</li> </ol> </li> <li>高密度型、中密度型、低密度型の集合住宅等整備モデルにおける未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーを段階的に適用した分散型エネルギーシステムの計画及び、一次エネルギー消費削減量、CO2排出削減量、エネルギー自給率の評価</li> <li>地域特性に応じて次世代型エネルギーシステムを組み合わせ活用するための評価手法の検討</li> <li>次世代エネルギーシステム関連の技術開発課題の提案</li> </ol>

## 受託研究

組 識

既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会

補修事例作成WG

### 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する調査研究業務

構 成

1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（西橋委員長：大成建設）  
正 会 員：8社（8名）  
オブザーバー：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 補修事例作成WG  
正 会 員：6社（8名）

受託業務内容

1. 発注者  
（公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 業務目的  
既存集合住宅で①躯体、②内装、③設備・その他における不具合について調査・補修方法等の実例を収集・分析し、紛争処理等の参考となる資料を作成する。
3. 業務内容  
既存集合住宅における不具合について30件程度の事例収集を行う。
4. 業務期間  
平成28年4月27日～平成28年12月26日

委員会・WG 開催

研究委員会：5/16  
研究委員会・WG 合同開催：7/20, 9/16, 12/16

実施業務内容

1. 平成28年度報告書作成
2. 補修事例シート作成（39件）

### 共同住宅の不具合事例等に関する調査研究業務

構 成

1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（西橋委員長：大成建設）  
正 会 員：8社（8名）中6社にて対応

受託業務内容

1. 発注者  
一般財団法人 住宅保証支援機構
2. 業務目的  
住宅保証業務へ適切な対応を行うため、既存共同住宅の不具合事例を収集し、保証処理等の参考となる資料を作成する。
3. 業務内容  
既存共同住宅における不具合について10件程度の事例収集を行う。
4. 業務期間  
平成29年1月20日～平成29年3月15日

委員会・WG 開催

書面開催：1/20, 2/28, 3/15

実施業務内容

1. 依頼通知：平成29年1月20日
2. データの収集：平成29年2月28日
3. 報告書納品：平成29年3月15日
4. 業務内容
  - (1) 平成28年度報告書作成
  - (2) 補修事例シート作成（10件）